

伸びやか 空間に広がり

井田 勝己
東京造形大教授



彫刻

県知事賞の大西彩音「時の流れ」は、伸びやかで空間に広がりがあり、すがすがしい。貼り付けた和紙も効果的。四角い紙を使いつつも、存在感がある。海外に出赤、白のペーパーが画一的でないで硬すぎず、表現にイキヤキが生きている。色の黒い箇所は本当は赤くしたかったらう。技術的に拙い部分も目受けられるが、全体を通して、作品にどんな素材が使われ、多様性があることに好感を持った。その一方で、優れた作品と、そうでない作品との差が大きい印象を受けた。

アテアはいいのに、作りが雑な作品があったのも惜しまれる。いいものを作るためには、地道に対象を観察することが大切。自由な発想とほい。冷静な目を養ってほしい。

そう思わせない長である。進特選を含めた3点は甲乙付けがなかったが、作品が持つ爽やかさ、強さを評価して県知事賞を決定した。

進特選の大西彩音「大冒険」はおしゃれな作品。構成が優れ、白のペーパーが画一的でないで硬すぎず、表現にイキヤキが生きている。色の黒い箇所は本当は赤くしたかったらう。技術的に拙い部分も目受けられるが、全体を通して、作品にどんな素材が使われ、多様性があることに好感を持った。その一方で、優れた作品と、そうでない作品との差が大きい印象を受けた。



県知事賞

時の流れ 大西 彩音 (徳島市未広2)